

事例

「入学前保護者アンケートの実施」

— 豊中市立千成小学校 —

1. 実践の概要

(1) 学校の様子

千成小学校は大阪市と接する豊中市の南端に位置し、全校児童は14学級441人の規模の学校である。

隣接する豊中市立せんり幼稚園や市立庄内保育所、少し遠い距離にある私立庄内幼稚園とも連携し、子どもの交流や教職員の連携を行っている。異年齢による生活体験が少なくなっている現代の子どもたちに対して、意図的にそういう場を設定することによって、子どもたちは普段とは違った良さを発揮してくれる。教員と保育士の連携・交流も深まり、子どもを中心にすえた教育活動を展開することや子どもを見つめる目を共有したりして、相互理解も深まっている。



(2) 入学前保護者アンケートの実施

- ① **ねらい** 保護者も新1年生も安心して、小学校に入学できるようにする。
- ② **調査対象** 新1年生保護者78人。平成16年12月20日～24日実施。回答数69
- ③ **調査結果の概要**
 - 学校側からの一方的な説明に終わる入学説明会でなく、入学前の保護者の不安などに丁寧に対応する。
 - 入学後の子どもたちへの指導の効果測定の参考にする。
 - 1年生の保護者に聞いてみました。「入学前に心配だったこと」と「今の心配なこと」とは？友だちのことやいじめ、勉強や給食のことなど11項目でたずねた。
 - 項目別でもっとも心配の度合いが高かったのは
友だちができるか 63% いじめにあわないか 60%
人の話を聞いたり自分の気持ちを話したりできるか 54%
 - 心配の度合いが50%を越えていたが、入学後、12月に再調査するとどの項目も平均20%となっていた。

資料 アンケート

I 1年生のお子様について 該当するものを○で囲んでください

① ・幼稚園から ・保育所から ・どちらでもない

② ・第1子 ・第2子 ・第3子 ・第4子

II 入学前、保護者として、次の①～⑪の項目について感じていた不安や心配の度合いに当てはまる数字を○で囲んでください。

	1	2	3	4	5
	全く心配して いなかった	ほとんど心配して いなかった	どちらでも なかった	少し心配 していた	たいへん心配 していた

① ともだちができるかどうか

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

② いやがらずに学校にいけるかどうか

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

③ 自分の思い通りにならなくてもがまんできるかどうか

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

④ いじめにあわないかどうか

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

⑤ みんなと一緒に集団行動できるかどうか

	1	2	3	4	5
--	---	---	---	---	---

⑥ 給食がたべられるかどうか

⑦ 45分間 きちんと座っていられるかどうか

⑧ 学習について理解できるかどうか

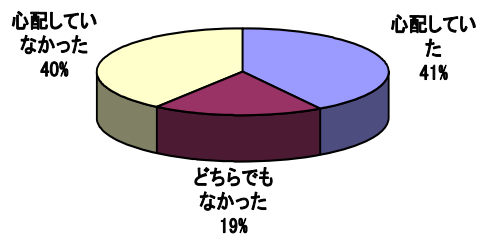
⑨ 人の話を注意して聞いたり、相手にわかるように話すことができるかどうか

⑩ きまりやルールがきちんと守れるかどうか

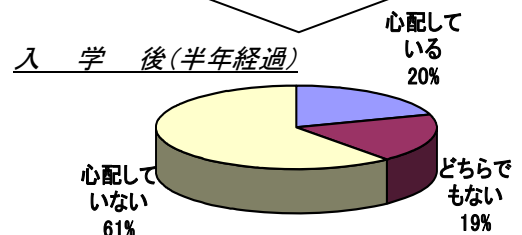
⑪ 自分で身の回りのことができるかどうか

⑫ ①から⑪の項目以外で心配だったこと

入学前



入学後(半年経過)



保護者の不安感が減っている。

(3) 「千成キッズランド」

① 概要

- 5年生は、10月ころに幼稚園を訪問して園児と一緒に遊ぶ中で、園児がどれくらい走れるか、どれくらい跳べるかなどを観察する。
- この観察をもとにして、園児が楽しめるゲームをグループごとに相談して準備する。
- 1時間目に体育館で準備して、2・3校時に4つの幼稚園・保育所の園児を迎えて一緒に遊ぶ。



② 園児に優しい子どもたち

宝を探しながら園児が探検をするという設定の「ディズニーランド」では、汗を拭きながら車のタイヤに園児を乗せて引っ張ってあげている女の子や、最後の難関ではゾンビに扮した5年生の男の子がいた。園児達に袋をぶつけられ退治されながらも、笑顔で幼児たちに接していた。終わってから「えらかったねえ。」と声をかけると「これも結構おもしろかったです。」と答えてくれた。探検の途中に作っていたダンボール製のトンネルを園児がくぐっている間に、勢い余って壊しそうになった時も、反対に「ごめんな。ごめんな。」と優しく接していた。

③ 5年生の子どもたちの学び

突っ立ったまま説明していた5年生も膝を折り、視線を低くする方がいいことに気付いたり、途中でも幼児のわかりやすいようにルールを変更したりして工夫するなど5年生にとってもコミュニケーション能力や創造力を鍛えるいい学習になっている。幼稚園の子どもたちが帰った後、いっぱい散らかった体育館をみんなで静かに清掃したが、どの子の顔にもやり遂げた充実感が感じられた。



この他、「千成っ子夏祭り」への園児の招待や新1年生の体験入学など公立幼稚園をはじめ、保育所や私立幼稚園とも連携して実施している。



体育館の千成キッズランド		
たまあて がっせん	ちびちゃんランド	せんなり ニュータウン めいろ
がんばって てんすうを あつめよう	かimotoのきょうどう	ジャングル
せんなり ランド	ティスニーランド	にんじゃ むら
	かみひこうきたいかい	

2. 交流のポイント

- 5年生が思い切り体と頭を使って交流を楽しむことによって、自己肯定感や人への接し方、コミュニケーション能力を伸ばすことができた。
- 教師が、異年齢交流における子どもの違った一面を見ることによって指導に幅が生まれた。
- 保護者のアンケートを綿密に分析して、入学説明会や教育活動に生かす一方、教育効果測定としても活用している。